

令和7年度 神奈川県立平塚ろう学校グランドデザイン



「教育の特色」

- 「保育、教科、特別活動、部活動、寄宿舎指導などすべての教育活動を通した日本語指導の推進」と「自立に向けたキャリア教育の推進」を指導の柱とする。
- 手話も含めた総合的なコミュニケーション手段を採用する。

本校のミッション

- ・共生社会の実現に向け、地域とともに、児童・生徒の自立と社会参加に向けて、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育の実施
- ・乳幼児期からの早期の相談・支援、幼稚部から高等部までの一貫した教育、高等部における専門教育を主とする学科、専攻科における特色ある職業教育の充実
- ・聴覚障害教育のネットワークの中心としての機能の充実とそれぞれの地域での自立と社会参加のための支援、神奈川県手話言語条例の制定による県民のろう教育に関する関心の高まりを踏まえた手話の普及促進

重 点 目 標

- 専門性をいかした一貫した教育を展開し、基礎学力とコミュニケーション力を身につけ、自ら発信する力を高める。
- 命を大切にし、他者と協力しながら、より良い人間関係を築く心と態度を育む。
- 乳幼児期から発達段階に合わせた早期の相談・支援を実施し、ニーズに応じた教育の充実を図る。
- 地域での活動を通して自己を見つめ、自分らしく社会を生き抜く力を高める。

まなぶ

- 幼小中高にかけての系統立てた指導による基礎学力の習得
- 社会で豊かに生きるためにコミュニケーション能力の向上

くらす

- 「共に生きる社会の実現」に向け、地域における専門性の向上
- 地域との共同による活動の推進

ささえる

- 個のニーズに応じた指導・支援の実施
- 集団活動を通しての協調性・思いやりの心の育成
- 自己肯定感の育成

はたらく

- 学齢に応じた情報の提供と進路指導による人間性、社会性の涵養と職業観の育成
- 主体的な進路選択

ままる

- 安全で安心できる指導・管理体制の整備
- 危機管理能力の向上
- 職員の働き方改革の推進

幼稚部

小学部

中学部

高等部

教育企画グループ

教育推進グループ

支援連携グループ

総務グループ

機

動

的

組

織

体

制

- 全ての場面を通じた日本語指導の充実
- センターモードの機能充実
- 補聴システムなどの機器の活用
- 防災教育の充実（DIG・HUG等）
- 学級・部活動・寄宿舎などの集団活動
- 手話の普及促進活動
- 地域との協働
- 交流及び共同学習
- 切れ目ない支援体制構築（機関連携等）
- 乳幼児教育相談
- 通級指導教室
- 社会の要請にこたえる教育課程の編成
- 職業教育の充実
- 一人一台端末の活用
- 100周年事業関連活動
- デフリンピック関連活動
- 言語獲得及び言語習得対策委員会等

地

学校運営協議会

域